

～ 高齢者の旅行をサポートするためのガイド ～

・ 高齢者の旅行 - どのような場面で必要とされるか

実際に公共交通で移動や旅行が必要になるケースとして、近年の夏の暑さ、災害から逃げるために何らかの設備の整った宿泊施設に避難したり、先祖のお墓やゆかりの地を人生の締めくくりに訪れたい、生きがいや終活等、その際の手続きや健康上の心配を配慮した旅行をサポートする機関や情報が必要となった経験からこのようにまとめました。

・ サポート団体や情報

バリアフリー観光推進機構

各地にあるセンターが利用者の容態に応じて旅行の相談、宿選びをサポートする。

シルバースター登録制度

登録された各地の旅館についてバリアフリー設備の有無などを掲載している。

民間のトラベルヘルパー

民間で高齢者の旅行をサポートするの会社があります。（現時点ではあ・える倶楽部など）

半日単位の付き添い、近隣の地域もサポートするなど民間の利点があります。

・ ご家族でできること

- ・ 現地や乗り換え駅のバリアフリー状況を細かく調べる
- ・ 旅館、旅行業者、サポート業者を調査、夜間に係りがいるか等を確認
- ・ 現地の病院の受診時間、夜間の体制、連絡先を事前に調べておく
- ・ 移動手段の確保、タクシー手配の情報
- ・ 行政、民間の24時間健康相談を活用する

・ 参考図書

- ・ 続バリアフリー温泉で家族旅行（昭文社 発行）

※以上は参考までに書きましたが、状況は刻々と変わっております。

最新の情報は随時更新していきたいとおもいます。